

日刊工業新聞社主催

2011年 十大新製品賞

OPTIPLEX 3015



この度、日刊工業新聞社が主催する2011年『十大新製品賞 モノづくり賞』を当社製品『OPTIPLEX 3015』が受賞致しました。

『十大新製品賞』は、毎年、応募企業が開発、実用化した製品の中から優れた製品を十数点選んで表彰される制度で、今回が第54回目となります。今回は58社・62点の応募の中から選定され、今回の受賞に至りました。

『OPTIPLEX 3015』は、鉄やステンレス、アルミニウムなどの薄板から厚板まで平板素材を高速・高品質に切り出す2次元二酸化炭素(CO₂)レーザー加工機です。欧米やアジアなどの量産板金加工の需要に対応し、自動化機能を持たせながらも最適設計で普及価格帯を実現しました。加工機の高速化や高出力レーザー発振器の採用にとどまらず、トーチやノズルの自動交換機能や不良検知機能などを搭載し、段取り時間を一般の加工機に比べて約9割削減。ガスの消費量は従来機比約5割、エア消費量は同4割それぞれ削減しました。コンピューター数値制御(CNC)装置にはタッチパネル方式の「MAZATROL preview 2」を搭載し操作性と視認性を高め、作業者にやさしい機械としました。